

留学先大学根拠資料提出用台紙

【作成方法】

- (1) 青枠内に必要事項を記入の上、様式2に記載した内容を確認するための根拠が確認できる文書を「根拠書類スクリーンショット」欄にはりつけ、留学先大学毎に別添①～⑧を A4 サイズの一つの PDF ファイルにしてください。
- (2) 貼り付けた画像が鮮明であることを確認してください。
- (3) 留学希望先が複数ある場合は、このファイルを複製し、希望する大学数分作成してください。ファイル名は半角で次のとおりにしてください。

【ファイル名】 G***** 04-1.pdf

青字部分(G*****は選考管理番号とし、赤字部分(1)は第1希望であれば 1, 第 2 希望であれば 2 というように変えてください。


例 選考管理番号が G22123456、第 2 希望の根拠書類の場合 【ファイル名】 G22123456_04-2.pdf

SAMPLE

様式2 留学先大学 別添① 大学院 英文大学名

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
希望順 (該当するものを○で囲んでください)	第1希望 第2希望
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/ (英語) https://ryugaku.fr.jasso.go.jp/ (フランス語)

根拠書類スクリーンショット (画像)




【注意点】

- ・該当部分を枠で囲み、青枠に記載した大学名(英文)が同じ表記が確認すること。
- ・例で記載した文字の大きさより大きい状態にすること。これより小さい場合、書類不備扱いとなり、審査されません。
- ・ウィキペディアや留学エージェントのサイトからの引用は不可。必ず留学先大学が作成した媒体から添付すること。
- ・アルファベット略称ではなく正式名称が記載されていること。

(○ Japan Student Services Organization × JASSO)

現地語表記の大学名(英語以外の場合) 表記箇所スクリーンショット(画像)



- ・文字部分だけではなく、大学の作成した文書から取得したことがわかるよう、周辺の部分も貼り付けること。
- ・分校に在籍する場合、その名称も含まれていること。(例 JASSO University, Malaysia)
- ・複数大学間のジョイントディグリープログラム等の場合、在籍する全ての大学の名称が記載されているページを添付すること。

様式2 留学先大学 別添② 大学院 留学先大学住所

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/address

根拠書類スクリーンショット (画像)

Font size Middle La

HOME > Study > Address

Address & Access

University Japan Student Services Organization (JASSO)

Address:
Tokyo Academic Park, 2-2-1 Aomi, Koto-ku, Tokyo 135-8630 Japan

Access:
3 minutes walk from "Tokyo International Cruise Terminal" station on "Yurikamome" line
15 minutes walk from "Tokyo International Cruise Terminal" station on "Yurikamome" line

TEL number is:
+81-00-000-0000

E-mail address is :
xxx@xxx.xx.xx

【注意点】

- ・該当部分を枠で囲むこと。
- ・例で記載した文字の大きさより大きい状態とすること。これより小さい場合、書類不備扱いとなり、審査されません。
- ・ウィキペディアや留学エージェントのサイトからの引用は不可。必ず留学先大学が作成した媒体から添付すること。
- ・アルファベット表記で記載されていること。
- ・複数大学間のダブルディグリー、ジョイントディグリープログラムの場合、在籍するすべての大学の住所がわかるページを添付すること。

様式2 留学先大学 別添 ③—1 大学院 取得予定学位名

SAMPLE

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/degree
取得予定学位名の和訳	人類学博士

根拠書類スクリーンショット (画像)

Font size Middle

University Japan Student Services Organization

【注意点】

HOME > 該当部分を枠で囲むこと。Anthropology MPhilPhD> What will I study?

Anthropology PhD

- ・例で記載した文字の大きさより大きい状態にすること。これより小さい場合、書類不備扱いとなり、審査されません。
- ・なるべく英文で記載された資料を添付すること。英語以外の表記で記載された資料があれば、あわせて添付すること。
- ・出典は、大学のホームページ等の「Admissions」や「Degree Programs」等のページに記載されているもので構いません。わからない場合、大学に問い合わせ、回答のメール文の写し等を添付すること。
- ・学位名は「Master of Arts」や「Doctor of Philosophy」のように、修士号や博士号に相当する学位を記載すること。＊Diploma, Certificate は、学位ではないため支援対象外です。
- ・「PhD in OOO」等、「in」の後に続く名称がある場合、その部分も含めること。(例 PhD in Economics)
- ・学位名に「Master」や「Doctor」に相当する単語が含まれていない場合、その学位が「修士号」や「博士号」に相当することが記載されている資料を次ページ(別添③—2)に添付し、和訳をつけること。
- ・学位名に「Master」や「Doctor」に相当する単語が含まれているが、その学位が「修士号」に相当するのかが「博士号」に相当するのかが応募時に不明瞭な場合は、どちらかを選択した上で、その旨を本紙「取得予定学位名の和訳」欄に付記する事。なお、当該学位に関する資料を次ページ(別添③—2)に添付し、和訳をつけること。
- ・英国などの大学において PhD プログラムの途中で MPhil が授与されるプログラムについて、MPhil のみ取得し PhD を取得しない場合は「修士」の区分、PhD まで取得を予定している場合は「博士」の区分とすること。

様式2 留学先大学 別添 ③ー2 取得予定学位に関する備考

SAMPLE

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/degree
学位に関する備考記載事項の和訳	特筆すべき事項はございません。

根拠書類スクリーンショット (画像)

【注意点】

- ・該当部分を枠で囲むこと。

様式2 留学先大学 別添④ 大学院 学位取得期間

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/courselength
学位取得期間の和訳	フルタイム 3年

根拠書類スクリーンショット (画像)

【注意】

- ・該当部分を枠で囲むこと。
- ・例で記載した文字の大きさより大きい状態にすること。これより小さい場合、書類不備扱いとなり、審査されません。
- ・なるべく英文で記載された資料を添付すること。
- ・コースの名称とそのコースを修了するために必要な期間が両方わかるように抜粋すること。
- ・ホームページ等に記載がない場合、大学にメールで問い合わせ、その結果を添付すること。
- ・具体的な期間が記載されておらず、卒業に必要な単位数のみ公開されている場合、1年間に取得する単位数から卒業に必要な期間を計算するなどしてその根拠を和訳欄に記載すること。

例「卒業に必要な単位数が 60 単位」であり、「1学年で 30 単位を取得する」と記載がある場合、
normally $60 \div 30 = 2$ となり、卒業には 2 年かかると説明する。

例「卒業に必要な期間が4学期必要」と記載がある場合、1学年が2学期制の場合、学事暦を添付し、
 $4 \div 2 = 2$ となり、卒業には 2 年かかると説明する。

- ・英国などの大学において PhD プログラムの途中で MPhil が授与されるプログラムで PhD の取得を予定している場合、MPhil、PhD がそれぞれ授与されるまでの期間が何年間で記載されている部分を添付すること。

Modes and duration


- ・ Full time: 3 years
- ・ Part time: 5 years

Application dates

様式2 留学先大学 別添⑤ 大学院 語学要件

SAMPLE

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/requirement
留学先大学での言語	英語
応募者の語学能力 (該当するものに✓してください)	<input type="checkbox"/> ア-1. TOEFL iBT 95 点以上 又は IELTS 6.5 以上 (留学先大学に在籍中) <input type="checkbox"/> ア-2. TOEFL iBT 95 点以上 又は IELTS 6.5 以上 (無条件入学許可を得ている) <input checked="" type="checkbox"/> イ. TOEFL iBT 100 点以上 又は IELTS 7.0 以上 <input type="checkbox"/> ウ. ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR) C1 以上 <input type="checkbox"/> エ. 語学能力試験証明書を提出できない
留学先大学の語学要件を 満たしているかの状況 (該当するものに✓してください)	<p>・英語</p> <input type="checkbox"/> オ. 【上欄アを選択】留学先大学に在籍中又は無条件入学許可を得ているため、要件を満たしている <input checked="" type="checkbox"/> カ. 総合点、各技能点ともに基準以上 <input type="checkbox"/> キ. 総合点は満たしているが、技能点を満たしていない (支援期間開始までに確実に無条件入学許可を得られる) <p>・英語以外</p> <input type="checkbox"/> ク. 総合点、各技能点ともに基準以上 <input type="checkbox"/> ケ-1. 総合点は満たしているが、技能点を満たしていない (留学先大学に在籍中) <input type="checkbox"/> ケ-2. 総合点は満たしているが、技能点を満たしていない (支援期間開始までに確実に無条件入学許可を得られる) <input type="checkbox"/> コ. 語学要件無し
語学要件の和訳	<p>上級 TOEFL iBT の場合</p> <p>上級レベル: 全体のスコアは 109、読み書きは 24/30、スピーキングとリスニングは 20/30。</p>



University Japan Student
Services Organization

Font size Middle Large

【注意点】

- ・該当部分を枠で囲むこと。
- ・例で記載した文字の大きさより大きい状態にすること。これより小さい場合、書類不備扱いとなり、審査されません。
- ・留学先大学が語学要件を定めていない場合、「語学要件を定めていない」と大学が作成した文書（メールの返答文書等）などを添付するなどして、語学要件が定められていないことを証明すること。
- ・語学要件について「当該国・地域において1年間英語で授業を履修していること」のように、具体的な語学能力試験の点数で示されていない場合、応募者がその要件を満たしていることを証明する文書を次ページに添付すること。和文以外の場合、和訳も作成すること。

「オ-2. 総合点は満たしているが、技能点を満たしていない（無条件入学許可を得られる見込みがある）」に該当する場合、無条件入学許可を得られる見込みがあることを説明する文書とその和訳を次ページに添付すること。

HOME Study Find a course > Anthropology MPhilPhD> What will I study?

Entry requirements

English language requirements

If your education has not been conducted in the English language, you will be expected to demonstrate evidence of an adequate level of English proficiency.

The English language level for this programme is: **Advanced**

Test of English as Foreign Language (TOEFL) iBT

For entry into programmes from January 2016 onwards

Standard level: Overall score of 92 with 24/30 in reading and writing and 20/30 in speaking and listening.

Good level: Overall score of 100 with 24/30 in reading and writing and 20/30 in speaking and listening.

Advanced level: Overall score of 109 with 24/30 in reading and writing and 20/30 in speaking and listening.

様式2 留学先大学 別添⑥ 大学院 留学先大学の概要

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/requirement
留学先大学の概要の和訳	15 の大学院プログラムがトップ 10 に入る 留学生の割合 20% 学生と教授の割合 9:1

根拠書類スクリーンショット(画像)

The screenshot shows the homepage of the University Japan Student Services Organization. The header includes the JASSO logo and navigation links for English Top, About JASSO, Study in Japan, EJU, and Japanese Language Education Center. The main content area is titled 'About University Japan Student Services Organization'. A red box highlights the text 'As one of the nation's leading liberal arts colleges, University Japan Student Services Organization Japan ...'. Another red box highlights the text 'International Student/Faculty Ratio 9:1 Student Activities Clubs & Organizations 160+'. A callout box with the title '【注意点】' (Points to Note) contains the following instructions:

- 留学先大学の概要がわかる部分を添付すること。
- 該当部分を枠で囲むこと。
- 本ページも含め、2ページ以内におさめること。
- 例で記載した文字の大きさより大きい状態にすること。これより小さい場合、書類不備扱いとなり、審査されません。

様式2 留学先大学 別添⑦ 大学院 在籍課程の概要

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
出典 (該当するものを○で囲んでください)	大学のホームページ / 入学許可証 / 大学にメールで問い合わせた文書 / その他 (具体的に記載してください)
出典 URL (ホームページの場合記入すること)	https://ryugaku.jasso.go.jp/department
在籍課程の概要の和訳	1 年目は、研究計画書の作成と、各種ファンドへの応募に取り組めます。 フィールドワークはおおよそ2 年間にわたる長期間の作業です。 フィールドワークを一通り終えたら、修士論文の執筆にとりかかります。

根拠書類スクリーンショット (画像)

Anthropology

Anthropology studies humankind from a comparative perspective that emphasizes the diversity of human behavior and the importance of culture in explaining that diversity.

In the three-year course, you will do long-term full-scale fieldwork and write a Doctor's thesis.

In the first year, we will work on creating a research plan and applying for various funds. In formulating a research plan, it is desirable to position one's theme in the history of anthropological theory and clarify its significance and originality. This is the most important point when acquiring a fund, so it can be said that these are the two wheels in the fieldwork preparation stage.

【注意点】

- ・留学先大学で在籍するコースの概要がわかる部分を添付すること。
- ・該当部分を枠で囲むこと。
- ・本ページも含め、2ページ以内におさめること。
- ・例で記載した文字の大きさより大きい状態にすること。これより小さい場合、書類不備扱いとなり、審査されません。

※複数大学間のダブルディグリープログラムの場合、どの大学にいつからいつまで在籍するのか記載されている部分も別途添付すること。(その場合、2ページを超えても可)

様式2 留学先大学 別添 ⑧ 大学院 応募時の状況

SAMPLE

選考管理番号	G22123456
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ
留学先大学名(英文)	University Japan Student Services Organization
提出物 (該当するもの全てに✓してください)	<input type="checkbox"/> 在籍証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 無条件入学許可証 <input type="checkbox"/> 条件付き入学許可証 <input type="checkbox"/> 受入内諾書 <input type="checkbox"/> 教員と受入についてやりとりしている文書 <input type="checkbox"/> 提出できるもの無し
入学年月が記載されている部分の和訳	2023 年 4 月 1 日
修了年月が記載されている部分の和訳	2026 年 3 月 31 日

【注意点】

- ・本紙を1ページ目、2 ページ目に入学許可書等を添付すること。和文で記載された文書以外は、別紙で和訳も添付すること。応募時点で入学許可等を得られていない場合はその旨記載し、本紙のみを提出すること。
- ・在籍証明書、入学許可証を提出する場合、入学年月及び修了予定日が記載された部分を枠で囲み、和訳を記載すること。受入内諾書等に受入予定年月が記載されている場合も同様。

※入学許可書や受入受諾書がない場合でも応募できますが、準じるものがある場合は提出してください。ただし、支援開始までには「条件付」ではない入学許可書が必要です。

※在籍中の留学先において支援を希望する場合、入学許可証の代わりに在籍証明書の添付でも構いません。

※入学許可書を得られていない場合、留学先大学や指導を依頼する予定の教員とのコンタクト状況が分かるもの(メール可)があれば添付してください。まだ正式な受入内諾書を受け取っていない場合でも、指導を依頼する予定の教員が受入の内諾を示している場合は、それが分かるメールを根拠書類として添付してください。

SAMPLE



Dear Hanako Kikou,

Thank you for your application to study at University Japan Student Sarvices Organization.
I am pleased to offer you admission to the Anthropology PhD program for Spring 2023.

Program start :

April 1, 2023

Program end :
March 31, 2026

【注意点】

・本紙を1ページ目、2 ページ目に入学許可書等を添付すること。和文で記載された文書以外は、別紙で和訳も添付すること。応募時点で入学許可等を得られていない場合はその旨記載し、本紙のみを提出すること。

・在籍証明書、入学許可証を提出する場合、入学年月及び修了予定日が記載された部分を枠で囲み、和訳を記載すること。受入内諾書等に受入予定年月が記載されている場合も同様。

※入学許可書や受入受諾書がない場合でも応募できますが、準じるものがある場合は提出してください。ただし、支援開始までには「条件付」ではない入学許可書が必要です。

※在籍中の留学先において支援を希望する場合、入学許可証の代わりに在籍証明書の添付でも構いません。

※入学許可書を得られていない場合、留学先大学や指導を依頼する予定の教員とのコンタクト状況が分かるもの(メール可)があれば添付してください。まだ正式な受入内諾書を受け取っていない場合でも、指導を依頼する予定の教員が受入の内諾を示している場合は、それが分かるメールを根拠書類として添付してください。

●代表的論文の抜粋（様式3別添）提出用台紙

様式3を1ページ目、様式4を2ページ目、様式5を3ページ目にして一つの PDF ファイルにしてください。ファイル名は **G*****（選考管理番号）_02.pdf** としてください。さらに、本紙を1ページ目、その次のページ以降に代表的論文の抜粋等をまとめて、別途一つの PDF ファイルにしてください。

ファイル名は **G*****（選考管理番号）_04** としてください。

選考管理番号	G22123456
氏名	機構 ミドル 花子
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ

該当箇所をチェック、記入してください。

論文の題目	〇〇の人類学的考察
提出論文 (該当するものにチェック してください)	<input type="checkbox"/> 学位論文(学士) _____ 大学 _____ 学部 <input type="checkbox"/> 学士課程で卒業論文を書いていない場合、その他の論文や レポート <input checked="" type="checkbox"/> 学位論文(修士) _____ <u>アオミ</u> 大学 _____ <u>文学</u> 研究科 <input type="checkbox"/> 学位論文(博士) _____ 大学 _____ 研究科 <input type="checkbox"/> その他の研究論文(具体的に記入) (_____)
記述言語	<input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> 日本語以外 _____ 語
取得済学位と同レベル、同 分野ではないことを説明 する文書(該当者のみ)	<input type="checkbox"/> 第1希望、第2希望大学での取得予定学位が、取得済学位と同レ ベルの場合、同分野ではないことを説明する文書

※「代表的論文の抜粋」は A4 版、2 ページ以内におさめてください。日本語以外で記載の場合は、和訳 (A4 版、2 ページ以内) もあわせて添付してください。

※「代表的論文」が共著や共同論文の場合は、共著や共同論文であることを「抜粋」に明記した上で、応募者自身がどのよう
に貢献したか明示したものを提出してください。

※学部在籍中の応募者について「代表的論文の抜粋」は卒業論文がある場合は卒業論文の抜粋又は要旨を提出することが
望ましいです。卒業論文がない場合は、その他の論文やレポートを提出してください。

※支援を希望する学位と同じレベルの学位を取得済または取得予定で、分野が極めて近い場合には、これまで学修・研究し
てきた分野と全く同じではないことを別紙(様式任意)で説明してください。

SAMPLE

「●●の人類学的考察について」

2018 年 2 月 27 日 機構 花子 アオミ大学修士論文

●●●●

●パスポート又は在留カード提出用台紙

SAMPLE

本紙を1ページ目、2 ページ目にパスポート又は在留カード、3 ページ目に住民票(写)、4 ページ目以降に説明文書(該当者のみ)をセットし、一つの PDF ファイルにしてください。

ファイル名は G*******(選考管理番号)**.05 としてください。

選考管理番号	G22123456
氏名	機構 ミヅル 花子
カナ氏名	キコウ ミヅル ハナコ

本紙と併せて提出するものにチェックしてください。

☒ 日本国パスポート(写)又は在留カード(写)

☐ 住民票(写) (パスポートを提出できない場合のみ)

(発行日 年 月 日 → **この情報が見えるように写しを取ってください**)

☐ 上記カナ氏名に記載された表記と住民票含む各種証明書の氏名の表記が違う場合、同一人物であることを証明する根拠書類や説明文書(自由様式) (該当者のみ)

※パスポートは応募者本人の顔写真、氏名が記載されているページのみ提出してください。

※在留カードは両面の写しが必要です。

※パスポートを提出できない場合、住民票を提出してください。住民票は、2022 年 7 月 15 日以降に発行されたものに限ります。

※住民票は、マイナンバー(個人番号)や住民票コード等が記載されていないものを提出してください。**もし、マイナンバーが記載されている場合、黒く塗りつぶして提出してください。**

※住民票は、応募者本人の氏名が記載されていれば、世帯全員分でなくても結構です。

PASSPORT



日本国



JAPAN

P

JPN

AB12345678

姓 /Surname
KIKOU

名 / Given name
HANAKO

国籍 / Nationality
JAPAN

生年月日 /Date of birth
20 MAY 20XX

性別 / Sex
F

本 籍 / Registered
TOKYO

発行年月日 / Date issue
10 APR 20XX

所持人自署/Signature of bearer

有效期間滿了日/Date of expiry
10 APR 20XX

機構 花子

発行官庁 / Authority

MINISTRY OF
FOREIGN AFFAIRS

[illegible]

AB12345678JPN0000000000ZZZZ00000<<<<<<<<<<00

●語学能力試験証明書等提出用台紙

SAMPLE

本紙を1ページ目として2ページ目以降に語学能力試験証明書(写し)をセットし、一つのPDFファイルにしてください。

ファイル名は G*******(選考管理番号)**.06 としてください。

選考管理番号	G22123456
氏名	機構 ミドル 花子
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ

本紙と併せて提出するものにチェックしてください。(いずれか一つ必須)

☒ TOEFL iBT (Internet-based Test)成績

☐ IELTS (Academic Module Overall Band Score)成績

☐ 英語以外の語学能力検定の成績+CEFR 対照表

☐ (上記3点いずれも提出できないため)「語学運用能力証明書(様式イ)」

☐ (受験した語学能力試験と CEFR との対照表が存在しないため)

語学能力試験証明書+「語学運用能力証明書(様式イ)」

※留学先大学で語学能力試験結果の提出を求めている場合でも、「募集要項」で定める語学能力試験結果の提出が必要です。

※語学能力試験証明書について、ホームページに表示された成績のスクリーンショットでの提出は認めません。

※公式スコアを語学能力試験の実施団体から各機関宛に直接郵送できる制度がある場合でも、受付センターにスコアを郵送する手続きをしないでください。

Name: Kikou, hanako
Last (Family/Surname) Name, First (Given) Name, Middle Name

Email: Kikouhanako@jasso.co.jp

Gender: F

Date of Birth: MAY 20, 20XX

Appointment Number: 0000 0000 0036 5909

Test Date: October 23, 20XX

SAMPLE



Country of Birth: JAPAN

Native Language: Japanese

Test Center: TESTCRTUPA – Special Home Edition

Test Center Country: JAPAN

Inst. Code: 0000

Dept. Code: 00

[illegible]

Security Identification

ID Type: Passport

ID No.: 23645

Issuing Country: Indonesia

October 23, 20XX
Test Date Scores



Reading:	27	0	30
Listening:	27	0	30
Speaking:	27	0	30
Writing:	28	0	30

【注意点】

MyBest™ Scores

Test taker's highest section scores from all valid test dates, as of October 23, 20XX.

Sum of Highest
Section Scores

Reading: Test Date: Oct 19, 20XX	27	0	3
Listening: Test Date: Mar 10, 20XX	27	0	3
Speaking: Test Date: Oct 23, 20XX	27	0	3
Writing: Test Date: Jun 02, 20XX	28	0	3

109 out of 120

My Best Scores ではなく Test Date Scores の点数を確認します。

INFORMATION ABOUT SCORES

For the TOEFL iBT® test, there are four section scores and a total score. A total score is not reported when one or more sections have not been administered. These scores have the following ranges:

SCORE RANGES

Reading	0-30
Listening	0-30
Speaking	0-30
Writing	0-30
Total Score	0-120

VALIDITY OF SCORES

Because English proficiency can change considerably in a relatively short period, scores more than two years old cannot be reported or validated. Please note the test date(s). Expired scores are not included in *MyBest*™ calculations.

IMPORTANT MESSAGE TO SCORE RECIPIENTS:

IMPORTANT MESSAGE TO SCORE RECIPIENTS:
This report of TOEFL iBT test scores is valid **ONLY** if received directly from ETS. Photocopies should never be accepted.

TOEFL iBT scores are confidential and are not to be released by the recipient without written permission from the test taker. All staff with access to score records should be advised of their confidential nature.

If you need to verify these scores, please call the TOEFL Score Verification Service at +1-800-257-9547 or +1-609-771-7100. Scores more than two years old cannot be reported or validated.

Additional information about TOEFL iBT scores is available at www.ets.org/toefl/institutions/scores.

ETS® Security Guard text is printed with a special heat-sensitive ink for security. To activate this security feature, apply heat to the text, either by rubbing it or blowing on it, and the ETS Security Guard text will disappear.

●大学学部以降の卒業(修了)証明書等提出用台紙

SAMPLE

本紙を1ページ目、2ページ目以降に学校ごとに卒業(見込み)証明書、修了(見込み)証明書をセットにして
在籍の時系列順に並べ、一つのPDFファイルにしてください。

ファイル名は G*******(選考管理番号)**.07 としてください。

選考管理番号	G22123456
氏名	機構 ミヅル 花子
カナ氏名	キコウ ミヅル ハナコ

本紙と併せて提出するものにチェック、記入してください。(複数選択可)

☒ 学士課程の卒業(見込み)証明書(1 大学分・・・学校数を記載)

☐ 修士課程の修了(見込み)証明書(大学分・・・学校数を記載)

☐ 博士課程の修了(見込み)証明書(大学分・・・学校数を記載)

SAMPLE

〇〇発 123456789号

卒業見込証明書

氏 名： 機構 花子

生年月日： 20XX年 5月20日

学籍番号： 123465789

下記の通り相違ないことを証明する。

記

〇〇科

2019年04月01日 入学

2023年03月20日 卒業見込

2022年09月07日

東京都〇〇区〇〇一丁目二番地三
留学支援大学 学長 見本 一



●大学学部以降の学業成績証明書提出用台紙

SAMPLE

本紙を1ページ目、2 ページ目以降に大学(学部)以降に在籍した全ての学校について、成績証明書と成績評価基準(Grading System)をセットにして在籍の時系列順に並べ、一つの PDF ファイルにしてください。

累積 GPA(Cumulative GPA)が記載されている部分と、成績評価基準で GPA が 4.00 満点であることが記載されている箇所にマーカーをしてください。

ファイル名は G***** (選考管理番号).08.pdf としてください。

選考管理番号	G22123456
氏名	機構 ミドル 花子
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ

本紙と併せて提出するものにチェックしてください。(いずれか一つ必須)

☒ 学士課程の成績証明書と成績評価基準(1 大学分・・・学校数を記載)

☐ 修士課程の成績証明書と成績評価基準(大学分・・・学校数を記載)

☐ 博士課程の成績証明書と成績評価基準(大学分・・・学校数を記載)

☐ 直近の在籍課程の成績が所定の算出方法の GPA に対応していないため「GPA計算書(様式リ)」を併せて提出する。

※様式リの提出は直近の在籍課程の成績のみ必要です。

※直近の在籍課程の総在籍期間の累積 GPA が発行されず、学期ごとの GPA や学年ごとの GPA のみしかない場合も様式リを提出してください。

※直近の在籍課程の GPA が 4.00 満点でない場合も様式リを提出してください。

☐ 直近の在籍課程の成績が、和文又は英文以外で記載されているため、成績証明書及び成績評価基準の和訳を提出する。

G P A (Grade Point Average) の成績評価

G P Aによる成績評価制度を導入しています。
成績表には、「現在のG P Aポイント」が表示されています。なお、平均点は所属学部・学年平均です。
このG P Aポイントは、学期終了ごとに成績表に最新の数値が表示されます。

【成績評価基準とポイント (G P)】

評点	評価	合否	ポイント(GP)
～100点	S	合格	4.0
～89点	A		3.0
～79点	B		2.0
～69点	C		1.0
～59点	D	不合格	0.0
～39点	E		0.0
成績認定	R	認定(合格)	GPAの計算対象外

【G P A 計算式】

$$\text{GPA} = \frac{(\text{Sの修得単位数} \times 4.0 + \text{Aの修得単位数} \times 3.0 + \text{Bの修得単位数} \times 2.0 + \text{Cの修得単位数} \times 1.0)}{\text{総登録単位数(Rおよび卒業要件外の単位は含まない)}}$$

G P Aの計算方法については、合格の評価である S, A, B, C までの評価に S - 4 ポイント、A - 3 ポイント、B - 2 ポイント、C - 1 ポイントを修得した単位数に掛けて、その値を加算します。

なお、D, E の不合格評価の単位数は、0 ポイントになります。

また、単位認定の R 評価および卒業要件に入らない単位は、計算外になります。

各評価の単位数にポイントを掛けて加算した値を、授業開始時に登録した単位数(結果として不合格になった登録科目の単位数を含む)で割った値が G P A の数値になります。

G P A の満点は、4.0 ポイントです。

満点になる条件としては登録した科目に不合格がまったくなく、すべて S 評価で合格しなければなりません。

G P A のポイントが下がる要因は、登録した科目が不合格になることと、合格した科目の評価が低いことです。

このため、履修訂正の締切日までに単位修得に自信がない科目については、履修変更しておくことが必要になります。

履修訂正の締切日以降の変更は認めませんので、注意してください。



●推薦状提出用台紙

SAMPLE

提出に係る状況にチェックをし、本紙のみ PDF にして提出してください。

ファイル名は G***** (選考管理番号) 09.pdf としてください。

選考管理番号	G22123456
氏名	機構 ミドル 花子
カナ氏名	キコウ ミドル ハナコ

該当するものにいずれか一つにチェックしてください。

☒ 応募者本人が大学(院)に在籍しており、大学教員2名からの推薦を受ける。

☐ 応募者本人が大学(院)に在籍はしていないが、大学教員2名からの推薦を受ける。

☐ 応募者本人が大学(院)に在籍していないので、大学教員1名と大学教員以外の方1名から推薦を受ける。

※応募時の状況に関わらず、2名の推薦者が必要です。

※応募者本人が応募時に大学に在籍している場合は大学教員2名の推薦状が必要です。

※応募者本人が応募時に大学に在籍していない場合は1名以上の大学教員の推薦状が必要です。

※大学教員とは、在籍大学の指導教員のほか、過去の指導教員、共同研究を行ったり、指導を受けたりした在籍大学以外の教員、海外の大学の教員、既に退職している教員等も含みます。

※大学教員以外から推薦を受ける場合、応募者の専門分野について十分な知識と高い見識を持つ学識経験者であり、応募者の研究姿勢を良く知っている人物から推薦を受けてください。

※推薦者の連絡先を様式1に必ず記載してください。機構が推薦者に照会することがあります。

※応募者本人は学位応募システムで、推薦者が推薦状を提出済であるかを確認できます。推薦者2名分の推薦書が期限までに提出されない場合、応募者自身の応募書類が締切内に提出されていても、応募を受け付けません。